

ピアベール米子
ウォーキング

4. 27

快晴の春満喫

80人が心地良い汗

米子市両三柳のピアベール米子が主催する「春らんまん健康ウォーキング」が25日、同会館周辺の約6kmのコースであり、約80人が正しい歩き方を学んだ後、雲一つない快晴の下で心地よい汗をかいた。

同会館が19日の中部会館（琴浦町八橋）に続いて開いた。ウォー

キングの前には「日本海未来ウォーク」を主催するNPO法人・未来の岸田寛昭理事長らを講師に、ポールを持って歩く「ノルディック・ウォーキング」の正しい歩き方を学んだ後、入念にストレッチして約6kmのコースに出發した。

この日は雲一つない晴天に恵まれ、参加者はポールを持ったり、持たずにと、自由に歩いた。沿道には野の花も咲き、参加者は自然を満喫。

コース途中では賞品が当たるクイズ大会などもあり、歩き終えた参加者には豚汁やおにぎりが振る舞われた。

5月には船上山で第2回のウォーキング大会がある。

（倉繁淳志）

晴れ渡った空の下を歩く参加者

